

平成25年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下

確認者印

生産者 No.	J0029	品 種 名	コシヒカリBL	栽培面積	245 a
圃場筆数	18筆	栽培協定	済	圃場設置及び管理 現地確認月日(月/日)	8/5.

栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成25年11月27日

関 沢 真 一



《 耕種概要 》

区分	内容	附記		
育苗管理	種子更新	確認済 温湯済		
	導入先	確認済		
	JA 種子もみ	54 Kg		
	JA 以外 種子もみ			
播種月日(月/日)	4/18~4/25			
育苗様式	中苗			
本田管理	田植 時期(月/日)	5/19~5/27		
	田植 植付株数	50 株/坪		
	生育調整 溝切り(月/日)	6/25~6/30		
	生育調整 中干し(月/日)	6/25~6/30		
	出穂期(月/日)	8/5~8/10		
	倒伏 時期	9月上旬		
	倒伏 程度	少		
	収穫 時期(月/日)	9/18~9/24		
	生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用	確認済	
	作業形態	自己JAライスセンター	委託	
選別網目	1.90 mm	確認済		
10a当たり収量	540 Kg			
1等米比率	90 %			
作柄・品質	月/日	出荷量(30kg個)	検査等級	玄米タンパク値(%)
	09/25	128	1等	5.8
	10/10	9	1等	6.0
	計	137		5.9

《 農薬資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育 苗	タフブロック	4/6	200倍		24時間浸漬	0	タラロマイセスフラバシ(カウントなし)
	タチガレン粉剤	4/12	8g		床土混和	1	ヒドロキシノキサゾール
本 田	Dr.オリセスタークル箱粒剤	5/23	50g		苗箱施用	2	プロベナゾール・シノテフラン
	ヤイバ豆つぶ250	5/30	250g		散布	2	フェントラザミドピリミスルファン
後 期 殺 菌	バサグラン粒剤	7/8	3Kg		散布	1	ベンタゾンナトリウム塩
	計					6	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 3.2割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

《 肥料資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育 苗	ホーネンス培土		2800g	56 Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	
	くみあい液肥2号		20g	0.4 Kg	0.04	0.04	0.02	0.04	
	べんとう肥		8g	0.16 Kg	0.02	0.02	0.02	0.02	
追 肥									
土 じ ゅ け ん	魚沼ロマンソイルキーパー	5/4		40 Kg	0.00	0.00	2.40	1.60	
	粒状よりんケイカル	5/6		50 Kg	0.00	0.00	1.50		
本 田	豚ふん	5/12		10 Kg	0.38	0.00	0.54	0.21	
	魚沼ロマンベースS220	5/24		29 Kg	3.49	3.34	3.48	2.90	
	マルチサポート2号	6/23		20 Kg	0.00	0.00			
調 整 肥	食味一番	8/15		20 Kg	0.00	0.00	3.20	若土15%	
種 肥	魚沼ロマン有機穂肥	7/15		20 Kg	2.00	1.26	0.80	2.40	
	粒状発酵とん糞	7/24		7.5 Kg	0.24	0.00	0.60	0.21	
計						4.69			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4.7割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)